

# きゅうり



種類が多く、世界中で500種類もの品種が栽培されているきゅうり。分類すると白イボ系と黒イボ系に大別されますが、現在栽培されているきゅうりは90%以上が白イボ系です。白イボ系の特徴は、皮が薄くて歯切れが良い点。生でサラダや野菜スティックにしたり、漬物で食べたり、酢の物にしたりと、日本の食卓では定番野菜として不動の地位を確立しています。JA新潟かがやきの管内では、春・秋の二作、ハウス内で栽培されており、新潟県内一の出荷量です。旬の時期が異なるさまざまな品種を栽培し、約10カ月間出荷。非常に長く楽しむことができます。



## 出荷時期

出荷時期: 3月下旬～12月中旬

施設栽培が中心の現在は、一年を通して購入することが可能ですが、旬の時期のきゅうりは色・ツヤ・瑞々しさが抜群に良く、おいしいです。

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

## JA新潟かがやき管内収穫地域

- ① 新潟市南区(白根)
- ② 燕市(吉田)

## 知っ得! 豆知識

きゅうりは乾燥と低温に弱いので、袋に入れて立たせた状態で保存しましょう。

# しろね きゅうり王子

きゅうりの出荷量県内最多を誇る白根地区で、令和3年(2020)に誕生した新しいブランドきゅうりです。地域の生産者たちがこだわっているのは、品質を担保するために第三者が選定をすること(共選共販)と、朝採りしたきゅうりのみを出荷すること。色つやが良くてみずみずしく、シャキッとした食感と甘みが特長です。特に、春きゅうりは実の柔らかさを楽しむことができます。店頭では、「しろね きゅうり王子」という愛らしいキャラクターが目印です。

旬の時期：3月～11月  
生産地：新潟市南区(白根)

 JA新潟かがやき



# もとまちきゅうり

県内出荷量二位、最速最長級の出荷を誇るブランドきゅうりです。県内で最も早い春きゅうりとして出荷が始まるのは、3月上旬。収穫が終わると夏秋きゅうりの苗を新たに植え替え、今度は7月上旬から夏秋きゅうりの収穫が始まります。出荷期間は3月～12月までの約10カ月間。特長は、みずみずしい甘さと柔らかさ、そして爽やかな香り。地元では、まるごと挟んだ「もとまちきゅうりサンド」など、飲食店が開発した変わり種メニューでも味わうことができます。

旬の時期：3月～12月  
生産地：燕市(吉田)

 JA新潟かがやき

